平成26年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年８月11日

上 場 会 社 名　第一屋製パン株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　2215　URL http://www.daiichipan.co.jp
代 表 者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　門脇　宜人
問合せ先責任者　(役職名)　常務取締役コーポレート本部長兼経理部長　(氏名)　細貝　正統　(TEL) 042-344-7601

四半期報告書提出予定日　平成26年８月12日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年12月期第２四半期の連結業績（平成26年１月１日～平成26年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第２四半期	12,645	2.6	326	33.5	352	15.7	301	△24.2
25年12月期第２四半期	12,321	△1.6	244	―	305	―	397	―

(注) 包括利益 26年12月期第２四半期　311百万円 (△38.8%)　25年12月期第２四半期　509百万円 (―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第２四半期	4.35	―
25年12月期第２四半期	5.74	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第２四半期	19,245	8,557	44.0
25年12月期	19,172	8,257	42.5

(参考) 自己資本 26年12月期第２四半期　8,464百万円　25年12月期　8,156百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年12月期	―	0.00			
26年12月期(予想)			―	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年12月期の連結業績予想（平成26年１月１日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	1.2	250	△39.1	300	△38.3	240	△53.8	3.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：無
④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期２Ｑ	69,299,000株	25年12月期	69,299,000株
②　期末自己株式数	26年12月期２Ｑ	59,073株	25年12月期	59,073株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期２Ｑ	69,239,927株	25年12月期２Ｑ	69,241,009株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …………………………………………………………………… 2
（１）経営成績に関する説明 ……………………………………………………………………………… 2
（２）財政状態に関する説明 ……………………………………………………………………………… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ………………………………………………… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……………………………………………………………… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …………………………………………… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …………………………………………… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ………………………………………… 3
３．四半期連結財務諸表 ……………………………………………………………………………………… 4
（１）四半期連結貸借対照表 ……………………………………………………………………………… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ………………………………………… 6
四半期連結損益計算書 ……………………………………………………………………………… 6
四半期連結包括利益計算書 ………………………………………………………………………… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …………………………………………………………… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …………………………………………………………… 9
（継続企業の前提に関する注記） ………………………………………………………………… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ………………………………………… 9
（セグメント情報等） ……………………………………………………………………………… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の導入後の駆け込み需要の反動減も懸念されましたが、政府の経済政策、金融政策の効果により、企業収益や雇用状況の改善が進み、景気は緩やかな回復基調にあるものの、先行き不安を払拭できるまでには至らない状況で推移いたしました。

製パン業界におきましては、原材料価格の高止まり、エネルギーコストの上昇、消費者の根強い低価格志向により、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような環境下、当グループでは基本方針に「チームワークとチームプレイ」と「ルールの確認と徹底！」を掲げ、前期に全社一丸となって達成した黒字化を定着させるため、生産面では改善活動のレベルアップを図り、品質と生産性の向上に努めました。

営業面では、大手コンビニエンスストアのプライベートブランド商品とポケモンパンを中心としたキャラクターパンシリーズが好評を博し、売上の確保に貢献いたしました。また、売れ筋商品のリニューアルを積極的に行うことで、売上の維持に努めると共に、引き続き取引条件の改善にも努めてまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間のパン部門の売上高は9,675百万円と前第２四半期連結累計期間に比べ188百万円の増収、和洋菓子部門の売上高は2,018百万円と前第２四半期連結累計期間に比べ219百万円の増収、その他の売上高は951百万円と前第２四半期連結累計期間に比べ84百万円の減収となりました。よって、当第２四半期連結累計期間の売上高は12,645百万円と前第２四半期連結累計期間に比べ323百万円の増収、前第２四半期連結累計期間比2.6％の増となりました。

また、当第２四半期連結累計期間の営業利益は、粗利益優先の営業方針の徹底のもと、値引率・原価率の管理強化に努めたこと等により326百万円(前年同四半期は244百万円の営業利益)を計上し、経常利益につきましては、賃貸収入など営業外収益117百万円、支払利息など営業外費用90百万円を計上した結果352百万円(前年同四半期は305百万円の経常利益)、四半期純利益は301百万円(前年同四半期は397百万円の四半期純利益)となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、19,245百万円となりました。負債につきましては、短期借入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ226百万円減少し、10,688百万円となりました。また、純資産は、四半期純利益などにより前連結会計年度末に比べ299百万円増加し、8,557百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,018百万円増加し、3,198百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動の資金収支は、仕入債務の減少92百万円などを計上しましたが、税金等調整前四半期純利益352百万円、減価償却費341百万円、売上債権の回収646百万円などにより1,514百万円の資金を得ることができました。

なお、前第２四半期連結累計期間に比べ971百万円の収入の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動の資金収支は、有形固定資産の取得による支出263百万円などにより273百万円の支出となりました。

なお、前第２四半期連結累計期間に比べ1,527百万円の支出の増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動の資金収支は、借入金の返済142百万円などにより、221百万円の支出となりました。

なお、前第２四半期連結累計期間に比べ698百万円の支出の減少となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年２月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成26年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,218	3,237
受取手形及び売掛金	3,303	2,657
商品及び製品	61	89
仕掛品	23	20
原材料及び貯蔵品	348	233
繰延税金資産	49	44
未収入金	267	99
その他	89	109
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	6,356	6,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,718	2,685
機械装置及び運搬具（純額）	2,536	2,592
工具、器具及び備品（純額）	148	137
土地	2,468	2,468
リース資産（純額）	367	334
建設仮勘定	19	0
有形固定資産合計	8,259	8,218
無形固定資産	87	81
投資その他の資産		
投資有価証券	998	1,014
賃貸固定資産（純額）	3,361	3,343
その他	112	102
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	4,468	4,456
固定資産合計	12,815	12,756
資産合計	19,172	19,245

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	935	842
短期借入金	4,416	4,274
リース債務	103	68
未払消費税等	92	142
未払費用	1,043	1,204
未払法人税等	83	55
賞与引当金	75	70
その他	207	158
流動負債合計	6,957	6,816
固定負債		
リース債務	108	102
繰延税金負債	800	803
退職給付引当金	2,480	2,414
長期預り金	468	449
資産除去債務	99	100
固定負債合計	3,957	3,871
負債合計	10,914	10,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,659	3,659
利益剰余金	947	1,248
自己株式	△9	△9
株主資本合計	7,902	8,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	253	260
その他の包括利益累計額合計	253	260
少数株主持分	101	92
純資産合計	8,257	8,557
負債純資産合計	19,172	19,245

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年６月30日）
売上高	12,321	12,645
売上原価	8,646	8,814
売上総利益	3,674	3,830
販売費及び一般管理費	3,430	3,504
営業利益	244	326
営業外収益		
受取利息及び配当金	11	12
賃貸収入	115	80
その他	29	24
営業外収益合計	155	117
営業外費用		
支払利息	54	46
賃貸費用	31	27
その他	9	16
営業外費用合計	95	90
経常利益	305	352
特別利益		
固定資産売却益	151	－
特別利益合計	151	－
税金等調整前四半期純利益	456	352
法人税、住民税及び事業税	72	44
法人税等調整額	△19	3
法人税等合計	52	47
少数株主損益調整前四半期純利益	403	304
少数株主利益	6	3
四半期純利益	397	301

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成26年１月１日 至　平成26年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	403	304
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	7
その他の包括利益合計	105	7
四半期包括利益	509	311
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	503	308
少数株主に係る四半期包括利益	6	3

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成25年１月１日 至 平成25年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成26年１月１日 至 平成26年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	456	352
減価償却費	331	341
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△89	△65
賞与引当金の増減額（△は減少）	45	△5
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2	△1
受取利息及び受取配当金	△11	△12
支払利息	54	46
固定資産売却損益（△は益）	△151	－
売上債権の増減額（△は増加）	109	646
たな卸資産の増減額（△は増加）	32	89
前渡金の増減額（△は増加）	4	△6
仕入債務の増減額（△は減少）	△100	△92
未払消費税等の増減額（△は減少）	61	50
未払費用の増減額（△は減少）	143	161
その他	△21	△20
小計	861	1,484
利息及び配当金の受取額	11	12
利息の支払額	△53	△45
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△275	62
営業活動によるキャッシュ・フロー	543	1,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△128	△263
有形固定資産の売却による収入	1	0
有形固定資産の除却による支出	△1	△1
無形固定資産の取得による支出	△0	△3
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
賃貸固定資産の売却による収入	1,389	－
その他	△0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,254	△273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△822	△142
長期借入金の返済による支出	△20	－
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△65	△67
自己株式の純増減額（△は増加）	△0	－
少数株主への配当金の支払額	△12	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△920	△221
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	883	1,018
現金及び現金同等物の期首残高	1,402	2,179
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,285	3,198

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第２四半期連結累計期間(自 平成25年１月１日 至 平成25年６月30日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第２四半期連結累計期間(自 平成26年１月１日 至 平成26年６月30日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。